

情報セキュリティ方針

当社は、情報処理サービス企業として情報の安全管理を行い、顧客に対する継続的かつ安定的なサービス提供を確保することを重要な社会的責務であると認識している。

当社は、ネットワーク社会における様々な脅威から情報資産を保護し、適切な情報セキュリティを維持管理するため情報セキュリティマネジメントシステムを策定し、次の情報セキュリティ方針を定める。

1. セキュリティ対策

I Tソリューションサービス活動に関わる情報を保護するため、物理的・技術的・人的な諸セキュリティ対策を行い、情報セキュリティの向上に努める。

2. 法令等遵守

I Tソリューションサービスに従事する社員等に対して情報セキュリティポリシー及び情報セキュリティ関連法令等を遵守させる。

3. 教育・啓蒙

社員等に対して情報セキュリティ方針を含む情報セキュリティマネジメントシステムの推進・維持に必要な教育と啓蒙を行う。

4. 継続的改善

情報セキュリティポリシーの有効性を確保するため、内部監査及び第三者の審査に基づき、情報セキュリティマネジメントシステムの見直し、運用の継続的改善を図る。

平成16年 6月 1日 制定

平成29年 7月 1日 改定

株式会社 福島情報処理センター

代表取締役社長 小暮 憲一

クラウドセキュリティ方針

当社は、クラウドサービス提供に必要なセキュリティ水準を維持向上するため、「情報セキュリティ方針」に加え、以下のクラウドセキュリティ方針を策定します。

なお、本方針は別に定めている「情報セキュリティ方針」の下位方針としています。

1. クラウドサービスの設計・実装に適用する情報セキュリティ要求事項

お客様からの情報セキュリティ要求事項及び当社にて確立した本方針を適用し、クラウドサービスの設計及び実装を行います。

2. クラウドサービスのリスク

当社が提供するクラウドサービスに対して実施したリスクアセスメントにより、特定されたクラウドサービスに関連するリスクに対し、適切な管理策を実施します。

3. クラウドコンピューティング環境の隔離

仮想化されたマルチテナント環境を利用して、クラウドコンピューティング環境を論理的に隔離し、セキュリティの確保を行います。

4. クラウドサービス内のお客様データへのアクセス及び保護

クラウドサービスを提供するにあたり、または技術的な問題を解決するため、お客様のアカウント（データを含む）にアクセスすることがありますが、委託契約を結んでいる作業を除き、お客様の事前許可なくデータを監視、編集、開示しません。

5. アクセス制御手順

通常のパワード認証に加え、より安全性に強化した認証技術を設定することができます。

6. お客様への変更通知

当社が提供するクラウドサービスに関わる仕様変更等については、事前に内容を情報提供します。

7. お客様のアカウント管理

お客様の利用者アカウント管理は、クラウドサービスに関わる約款及び SLA に基づき、お客様の責任において管理・運用をしていただきます。

8. 外部のクラウドサービス

外部クラウドサービスを利用する場合は、情報へのアクセスとセキュリティの保護、マルチテナント環境管理、ユーザーの利用環境、特権的アクセス、地理的所在地による制約を考慮し、当

社が求めるセキュリティ水準を満たすプロバイダを選定しています。

9. 情報共有指針

違反の通知、調査及びフォレンジック支援のための情報共有を実施します。

通知・連絡の手段は当社の定める約款にて定義しています。

※フォレンジック支援とは、不正アクセス、情報漏えい及び内部統制などに備えて、データのコピー、改ざんなどの痕跡を残したり、故意に削除された情報を復元することでコンピュータ上の不正操作を可視化し、証拠を残す取り組みを言います。

令和 5年 2月 1日 制定

令和 6年 5月 1日 改定

株式会社 福島情報処理センター
代表取締役社長 小暮 憲一